



庄原自治振興区だより

第 178 号 令和 3 年 8 月 20 日 発行

〒727-0013
庄原市西本町二丁目 17 番 15 号
TEL/FAX
(0824) 72 - 3777



庄原自治振興センター 事務所移転のお知らせです！



自治振興センター・市民会館の利用が8月31日で終了し、9月から庄原自治振興センターの事務所は、下記に移転します。

移転先事務所： 庄原市西本町 2-18-8-401(新興ビル 4 階)
(電話番号・FAX) 72-3777・・・変更なし ◎エレベーター有ります。

「避難所」は 9 月から庄原小学校体育館に変わります。



令和 3 年 10 月から令和 5 年 3 月末の間、庄原市民会館・庄原自治振興センターの大規模改修工事が行われる事により、これまで多くの方が各種の研修会・講座・サークル活動等でご利用いただいた研修室が、9 月 1 日～令和 5 年 3 月末（改修工事の完了予定）までご利用ができなくなり、その他の公共施設でのご利用となり大変ご不便をおかけすることとなります。

令和 5 年 4 月のリニューアルした市民会館・自治振興センターの使用が始まるまで、しばらくの間ご辛抱を頂きますようお願いいたします。

また、この間のお問い合わせについては仮事務所(新興ビル 4 階)まで、これまでと同様にお気軽にご連絡、お越しく下さい。



令和 3 年度 敬老祝賀会中止のお知らせ



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、式典及び演芸会を中止いたします。尚、該当の皆様には、各地区民生委員・自治会長を通じて記念品を贈呈致します。

7 月役員会報告

(7 月 27 日) 協議事項等は以下の通りです。

- (1) 避難所変更(センター改修中は庄原小体育館が避難所となる)による訓練について
 - ・避難所設置訓練・・・8/3(火) 15:00～16:00(避難物資を庄原小体育館に移動設置)
 - ・参加者他・・・全自治会長・庄原市役所職員、レイアウト・受付・誘導の確認・検討。
 - ◎避難訓練・・・9/19(日) 8:30 ～ 12:00、庄原小体育館、本区避難所運営マニュアルによる。
- (2) 本区振興センター建設・改修の取組みについて
 - ・貸館業務終了-8/31(火)、9/1～事務所移転開始、詳細は 8/20(金)発行、本紙表面を参照。
- (3) 自治会活動報告・・・大久保東一土居自治会長、次回は大久保西自治会。



～ いにしへの郷「庄原」からのつたえごと ～ No.16



シリーズふるさと歴史文化散策 近世4 前編

《 郷土の江戸時代を10倍楽しむ豆知識：庄原地方の百姓一揆 》

百姓一揆というのは、江戸時代の最低生活権が無視された貧農民が団結し、封建支配に反抗した暴動の総称です。その原因・動機は、凶作・過重な課税・役人・村落富農・富商層の不正などがあり、江戸時代後半期といわれる享保期以降、江戸時代初期に固定されたはずの、社会・経済的枠組みに変化が起こります。貨幣・商品経済の発展に伴い消費者となった一般武士層の経済的困窮が始まり、都市の商人は藩政、藩財政に影響を与えるようになり、そのしわ寄せは農村にもおよび、農村内部も地主・自作農・小作人・奉公人と分化していきます。

現金収入のない農村では塩や着物、そして農具のような生活に必要な物は米でなくては買えません。米は農民にとって宝物です。しかも年貢(税)は米で納めなければなりませんので、作柄の悪い村では年貢を納めると、ほとんど米が残らないといったことも起きます。

貧しく苦しい生活の農民をさらに苦しめたのは飢饉(ききん)などの天災です。飢饉は、長期間雨が降らなかつたり、長雨で気温が下がったり、害虫(ウンカ)や病気が発生したり、早霜で作物が実らないなどで発生します。農民たちは過酷な年貢の減免を役所に願い出ますが、年貢が藩財政の殆どを占めていることから、藩財政の悪化を招く年貢の減少は聞き入れられず、困り果てた農民は最後の手段となる“竹槍”を手に実力行使の一揆を起こします。

では、「広島県史年表」を参考に三次藩患蘇郡の事例を要約します。

西 暦	年 号	出 来 事
1626	寛永3	大かんばつ。大屋村(西城)より本村へ「コキリコ踊」伝授。
1632	寛永9	浅野長治三次5万石に分封、三次藩誕生。
1648	慶安1	上野池の開削。
1713	正徳3	1月、患蘇郡高野山組11ヶ村による三次藩初強訴。
1718	享保3	1月、患蘇郡山内村発生の一揆三次藩全域に波及。
		3月、三上郡本村発生の一揆(新格反対運動)広島藩全域に波及。
1720	// 5	三次藩跡継ぎなく断絶。
1732	// 17	ウンカ大発生、広島藩田畑損耗約31万4千石餓死者8,864人。
1771	明和7	11月、三上郡一木・板橋・新庄村百姓、三谷郡百姓と呼応し騒動。
1780	安永9	上野池から新在家ヘトンネルを含む導水路完成。
1786	天明6	11月、凶作飢饉が続き、患蘇郡比和村ほか17村で一揆。
1787	// 7	10月6日、尾引村山王峠にて首謀者処刑。
1867	慶応3	1月、凶作の患蘇郡一帯で新制度に反対、42ヶ村5千人が一揆。

◆三次藩患蘇郡の一揆

農民が自らの力を結集して、藩に直訴することを「強訴」といいます。正徳3(1713)年1月に発生した患蘇郡高野山組の強訴は、従来民営であった鉄業を、三次藩の財政が苦しいことから一方的に藩の専売と決め、タタラ・鍛冶の生産諸設備を含む全てを接收し完全藩営としたことに端を発します。大きい山が、藩の炭山として“留山”となり入山が禁じられたので、百姓はたい肥にする山草を刈るのに困りました。百姓には「藩は儲けの“汁”を吸い過ぎだ」といった不平不満が積もりました。特に、寒冷地の小百姓たちは、農閑期にカンナ場での砂鉄採取、炭材の伐採及び製炭、馬による砂鉄・銑鉄・長割鉄・木炭・食料等の輸送賃金で生活を補ってきました。

藩営となり、こうした生計の仕組みが崩れたことにより百姓は困窮し、生活必需品も入らなくなりました。こうして高野山・比和村の百姓は、三次藩に強訴することになります。

次回も「時代劇を10倍楽しむ豆知識：庄原地方の百姓一揆」の紹介です。お楽しみに…。

《 文・構成 庄原自治振興区 歴史文化継承委員会 》

緊急時に備えて「避難所設置訓練」を行いました。

～新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえて～

－ 庄原自治振興区 －

本区では、自主防災本部の活動として、昨年度に引き続き「避難所設置訓練」を6月29日(火)15時～16時迄、庄原市民会館・自治振興センターに於いて、本区17名・市担当者13名・保健師2名など、総勢33名参加のもと行いました。

今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえて、庄原市の補助金を活用して購入した「ワンタッチパーテーション」の、設置・収納訓練を行いました。

設置訓練の後、玄関ロビーにおいて、熱等がある仮想避難者による事前受付(検温・チェックシート記入)→受付→居住スペースへの誘導訓練を行い、受付担当者が感染予防のガウン等を装着し、避難誘導の流れを確認して今回の訓練を終了しました。

終わりに、土居副区長が講評とまとめを行い、清水保健医療課係長(保健師)からは「感染者を含めた体調不良者の受付・誘導・避難生活の配慮すべき点」の指導を受けて終了しました。

今年度は、市民会館大規模改修により、9月から庄原小学校体育館が避難所となる事から、8月3日(火)、庄原小学校において避難所のレイアウトを決定するため、猛暑の中再度の設置訓練・確認を行いました。

6月29日避難所設置訓練風景



8月3日 避難所設置訓練風景



自治会活動紹介

⑤ 永末自治会 自治会長 横田充生



- ①活動拠点・・・・・・・・永末コミュニティーセンター(永末集会所)
- ②自治会戸数・・・・・・・・41戸
- ③役員：自治会長、副会長、会計、監事2名、体育委員2名、班長4名
- ④主催行事：夏祭りのタベ・とんど祭り
- ⑤主催事業：春・秋クイズキャンペーン(子ども会と共催)・花いっぱい運動(花壇へ花苗植え付け)
宮内川クリーン作戦・主要道路の路肩の草刈り・永末サロン(毎月第2火曜)
- ⑥区主催行事：区民G・ゴルフ大会・区民ウォーキング・のろし祭り・活動報告などに参加
- ⑦その他……庄原地区体協G・ゴルフ大会、庄原地区社協高齢者G・ゴルフ大会

本年も、各地域で病害虫駆除が行われました！

— 本町公衛推 —



大黒東自治会



西下自治会



西中自治会



東本通1自治会



西上自治会



下本町自治会



第15回「区民ウォーキングの集い」のお知らせ！



とき 令和3年10月16日(土) 9時～12時
 ところ 庄原市上野総合公園 芝生広場周辺



コロナ禍ではありますが、今年度はぜひ、青空のもと多くの皆さんと上野総合公園周辺を歩きたいと願っています！ 詳細は、9月21日(火)の回覧文書でお知らせします。



9月の振興区主催行事予定



14日(火)	理事総務企画室合同会議	13:30～
19日(日)	避難訓練	8:30～
21日(火)	環境美化防犯パトロール (紅屋・東上・東本通1・東本通2の各自治会長)	9:00～
28日(火)	役員会	13:30～
毎週1回	青少協防犯パトロール	16:30～

編集後記

6月に緊急事態宣言が解除になりましたが、本区の予定事業、各自治会活動は延期、中止となり話題不足です。今年度はオリンピックイヤーでスポーツでの話題は豊富ですが、地域での話題等あればご投稿頂ければと思います。ところで話はまったく違いますが、連絡・買い物・SNS・ゲーム他とスマホを利用していますが、このところ連絡先を交換した覚えのない人からLINEメッセージが届きます。どこからか個人情報が出てきているのかと思うと怖いんですね。いろんなことが出来る便利なスマホですが、それを悪用する人も次々と出てきます、自分は大丈夫と思っている人も今一度安全にスマホを利用できているか見直してみませんか。

上尾 記